

一般社団法人湿原研究所主催

第28回柏林講座 「生花苗沼の水環境」

- 講師 知北 和久 氏／北海道大学大学院理学研究院 准教授
- 日時 2013年10月3日(木曜日)
午後6時30分より 午後8時頃まで
- 場所 大樹町生涯学習センター 1階 いきがい活動室2

■テーマ 「水棲動植物と漁業を支える生花苗沼の水環境」

今回は北海道大学から、知北和久先生をお招きし、大樹町生花苗沼(オイカマナイトー)の水環境について講座を行います。

生花苗沼は十勝海岸湖沼群(北海道湖水地方)の中央に位置するラグーン(潟湖)で、上流が酪農と森林という、この地域では典型的な土地利用となっています。沼には水鳥をはじめ湿生の動植物が生育しており、シジミとワカサギが特産です。シジミは特に大きいことで有名で、大樹漁協による厳重な資源保護の下、年1日だけの漁となります。

知北先生は、このような動植物や水産資源を支える最も基礎的な水環境(水文環境)を、詳細な現地調査とコンピュータを使った数値シミュレーションという最新の手法で研究されています。

知北先生の研究は現在も継続中です。この講座が、北海道湖水地方を舞台に、我々との連携のきっかけになるものと期待しています。

■参考資料

岩坂航・知北和久・和田知之(2011) 海に開口する閉塞型汽水湖の水収支特性：
北海道・生花苗沼 Japan Geoscience Union Meeting 2011 大会講演要
旨、<http://www2.jpгу.org/meeting/2011/yokou/ACG035-P03.pdf>

- 参加費 会員 500円 (非会員 650円)

参加申込み

info@wetlands.jp または fax: 01558-7-7550 一般社団法人湿原研究所
参加申し込みは10月2日まで